

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	交通安全対策事業（視距改良事業）				
地区名	一般県道豊川蒲郡線				
事業箇所	豊川市御津町				
事業のあらまし	<p>一般県道豊川蒲郡線は、豊川市御油町の国道1号を起点として山間集落を結び、蒲郡市街の主要地方道長沢蒲郡線を終点とする路線である。</p> <p>事業区間は、御津町金野地区の山間集落の生活道路となっている1車線道路であるが、幅員が狭小で、視距が悪く、車両のすれ違いも困難な状態となっている。</p> <p>また児童の通学のために利用されているコミュニティバスの路線となっているが、児童がバス停まで歩くには危険な状態のため、幅員および視距を改良することで、車両の安全走行を促すとともに、歩行者の安全性を図るものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】 車両および歩行者の安全性確保</p> <p>【副次目標】（必要に応じて記載する） —</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (2020年度)	再評価時 (2025年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2021年度～ 2024年度	2021年度～ 2028年度	関連事業との調整に不測日数を要したため	
	事業費（億円）	3.0	3.0	—	
	経費内訳	工事費	2.75	2.75	—
		用補費	0.05	0.05	—
		その他	0.2	0.2	—
事業内容	視距改良 L=250m	視距改良 L=250m	—		
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】 現況道路は、小学生の通学路として利用されているバス路線であるが、路肩が狭く、視距が悪いため、自動車、歩行者ともに、安全な通行空間の確保が必要である。</p> <p>【再評価時の状況】 現状においても、路肩が狭く、視距が悪いため、自動車、歩行者ともに、安全な通行空間の確保が必要である。</p> <p>【変動要因の分析】 変動要因なし</p>			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p>		

②事業の進捗状況及び見込み		※事業着手時と比較することが適切ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。																																																																																																																
		<p>【理由】 安全な通行空間の確保が必要な状況に変化はないため。</p>																																																																																																																
	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="4">←→</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>当初計画</td> <td colspan="3">3.0</td> <td colspan="5"></td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="3">0.2</td> <td colspan="5"></td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="3">0.2</td> <td colspan="5">2.8</td> <td>3.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.25</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>0.25</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>3.0</td> <td>0.2</td> <td>7%</td> <td>3.0</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>2.75</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>2.75</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.05</td> <td>0.01</td> <td>20%</td> <td>0.05</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.2</td> <td>0.16</td> <td>80%</td> <td>0.2</td> <td>80%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】 —</p>			2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	合計	工種区分	調査・設計	←→								/	用地補償		←→			←→				工事					←→				事業費 (億円)	当初計画	3.0								3.0	実績	0.2								0.2	今回計画	0.2			2.8					3.0		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	延長(km)	0.25	0.0	0%	0.25	0%	事業費(億円)	3.0	0.2	7%	3.0	7%	工事費	2.75	0.0	0%	2.75	0%	用補費	0.05	0.01	20%	0.05	20%	その他	0.2	0.16	80%	0.2	80%
			2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	合計																																																																																																							
工種区分	調査・設計	←→								/																																																																																																								
	用地補償		←→			←→																																																																																																												
	工事					←→																																																																																																												
事業費 (億円)	当初計画	3.0								3.0																																																																																																								
	実績	0.2								0.2																																																																																																								
	今回計画	0.2			2.8					3.0																																																																																																								
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																														
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																																																													
延長(km)	0.25	0.0	0%	0.25	0%																																																																																																													
事業費(億円)	3.0	0.2	7%	3.0	7%																																																																																																													
工事費	2.75	0.0	0%	2.75	0%																																																																																																													
用補費	0.05	0.01	20%	0.05	20%																																																																																																													
その他	0.2	0.16	80%	0.2	80%																																																																																																													
2) 未着手又は長期化の理由	関連事業の完了後に工事着手することとなったため。																																																																																																																	
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 関連事業が2024年度で完了しているため、今後の阻害要因なし。</p> <p>【今後の見込み】 関連事業との調整に基づき事業期間を延伸し、2028年度には完了する見込みである。</p>																																																																																																																	
判定	<p>B</p> <p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>																																																																																																																	

		<p>【理由】 関連事業との調整に不測の日数を要したが、事業期間を延伸し、2028 年度には完了する見込みである。</p>
<p>Ⅲ 対応方針</p>		
<p>継続</p>	<p>中止：上記①及び②の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。</p>	
<p>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</p>		
<p>■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/>対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 - 【主な評価内容】 事業実施前後の交通状況（事故の発生状況）の変化</p>		